

# グローバル・サステナブル・ サービス関連株式ファンド

追加型投信／内外／株式

愛称：**サブスク**

※お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

目論見書のご請求・お申込みは…



〈販売会社〉

商号等 東洋証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号  
加入協会 日本証券業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は…



〈委託会社〉

商号等 大和アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

時代の流れ、技術の進化とともにサービスの形が変化し、多くの新しいサービスが誕生

# これからの時代のキーワードはサブスク

サブスクとは

サブスクリプション(Subscription)の略で、都度購入することなく、  
定額料金を支払うことで商品やサービスを一定期間利用できるビジネスモデルです。

**サステナブル(持続可能)な社会の実現**に向け、新しいビジネスモデルとして  
**消費者の所有から利用への変化を捉え、**  
**SDGsにも関連するモノや資源の効率的な利用など社会全体の好循環**を作り出す  
**「サブスク」**が注目されています。



## サブスクを後押しするテクノロジーの進化

### 物流網の拡大

物流の効率化により  
迅速な商品・サービスの  
提供が可能



### 消費者



「所有」から「利用」へと  
体験を重視する価値観に変化

コト消費を  
手軽に享受

### スマートフォンの普及



「一人に一台」の時代へ  
消費者の選択が多様化

### 企業



消費者の購買行動の変化に対応  
データを活用し、顧客の真のニーズを発掘

長期安定的な  
収益を実現

### DXの進展



消費者の属性や  
購買データ等から、  
ニーズの掘り起こしが可能に

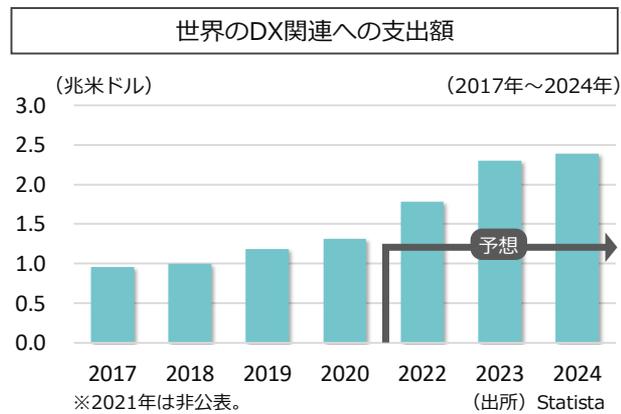
サブスクは消費者と企業の  
Win-Winの関係を実現、拡大へ

# なぜ“今”サブスクなのか

- サブスクリプション型ビジネスが加速している背景には、情報技術の進化に伴うDXや社会のデジタル化・ネットワーク化の進展が挙げられます。
- スマートフォンの普及などにより、商品・サービスの申込、提供、購入まで、いつでもどこでもインターネットを介して気軽に完結できるようになったことで、サブスクリプション型ビジネスが提供しやすい土壌が整いました。

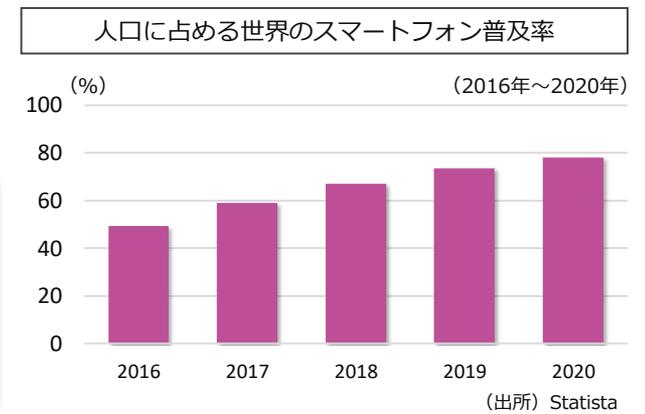
## DXの進展

消費者ごとのデータ収集や詳細分析を通じて、双方向の商品・サービスの提供が可能に



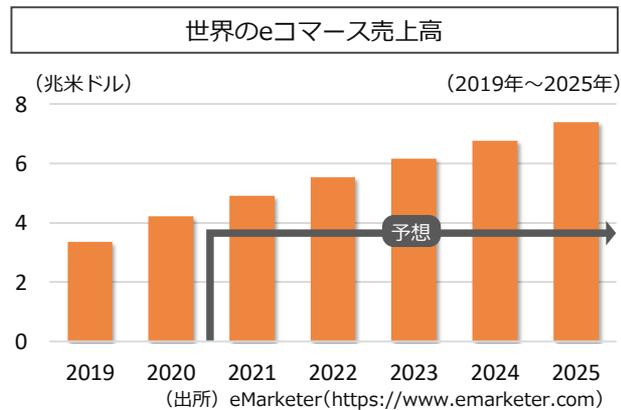
## スマートフォンの普及

高度な情報端末の保有が「一家に一台」から「一人に一台」となり、消費者が選択できる商品・サービスが多様化



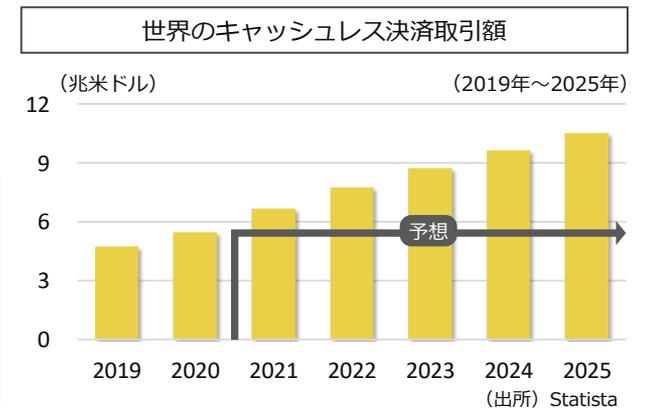
## 物流網の拡大

AIを活用することで、物流の効率化が可能となり、オフラインの商品・サービスの提供がよりスムーズに



## フィンテックの発達

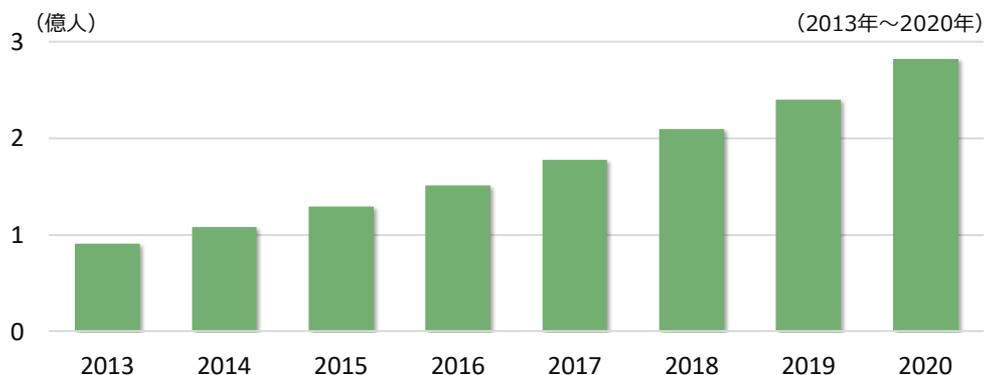
フィンテックの発達によりキャッシュレス化が進み、いつでもどこでも商品・サービスの購入が可能に



# 拡大するサブスク市場

- 消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に、急速に普及し始めているサブスクリプション型ビジネスが注目されています。サブスクの利用者数および1人あたりの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスク市場は拡大していくことが見込まれます。
- また、サブスク関連企業の株価パフォーマンスも堅調に推移しており、特にコロナ・ショック以降は大きく上昇しています。

## 主要サブスク関連企業の利用者数(世界)

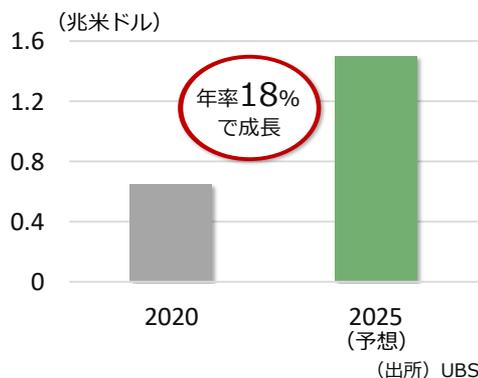


※主要サブスク企業の利用者数として、利用者数を長年にわたって確認できるNetflix、Costco、Go Daddyの顧客数を合計。  
(出所) テーマティクス社

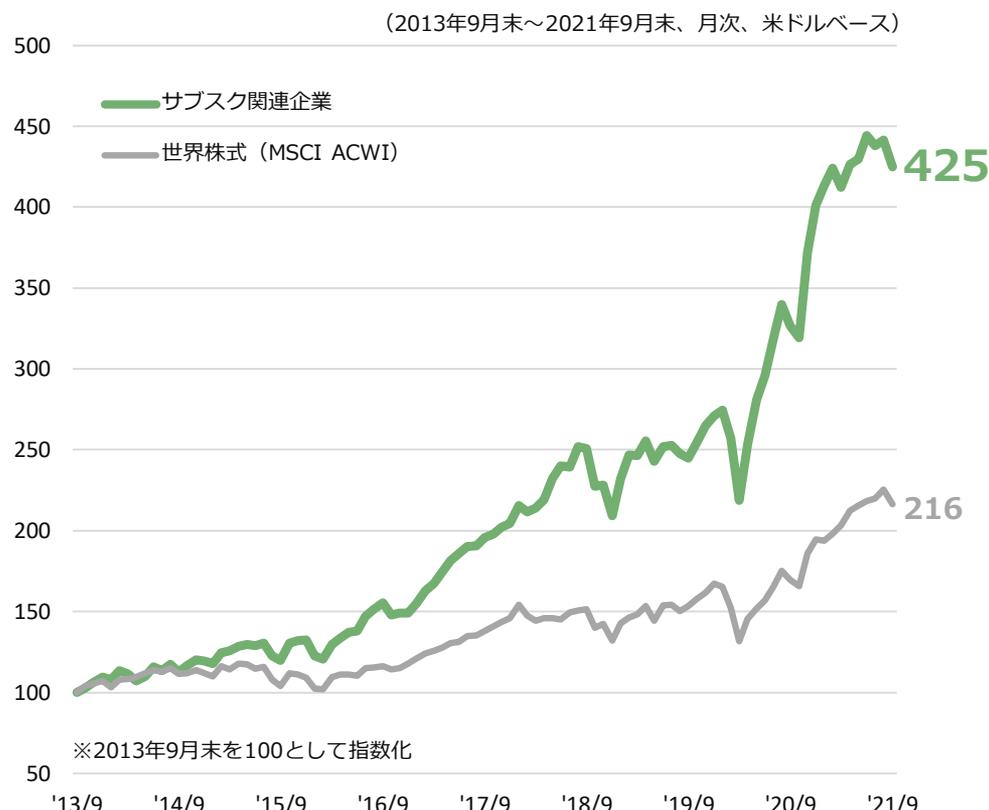
## 1人あたりのサブスク月額利用料(米国)



## 世界のサブスク市場規模



## サブスク関連企業のパフォーマンスシミュレーション



※「サブスク関連企業」(シミュレーション)は2021年9月末時点の当ファンドの投資候補銘柄(約250銘柄)を基準に、均等ウェイト、毎月末リバランスにより算出。当該期間に上場した銘柄がある場合は、上場した翌月から追加。運用コスト等控除前。※上記は、当ファンドと同様の運用手法を基にテーマティクス社が行なったシミュレーションを示したものであり、当ファンドの実績ではありません。また当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。  
(出所) テーマティクス社

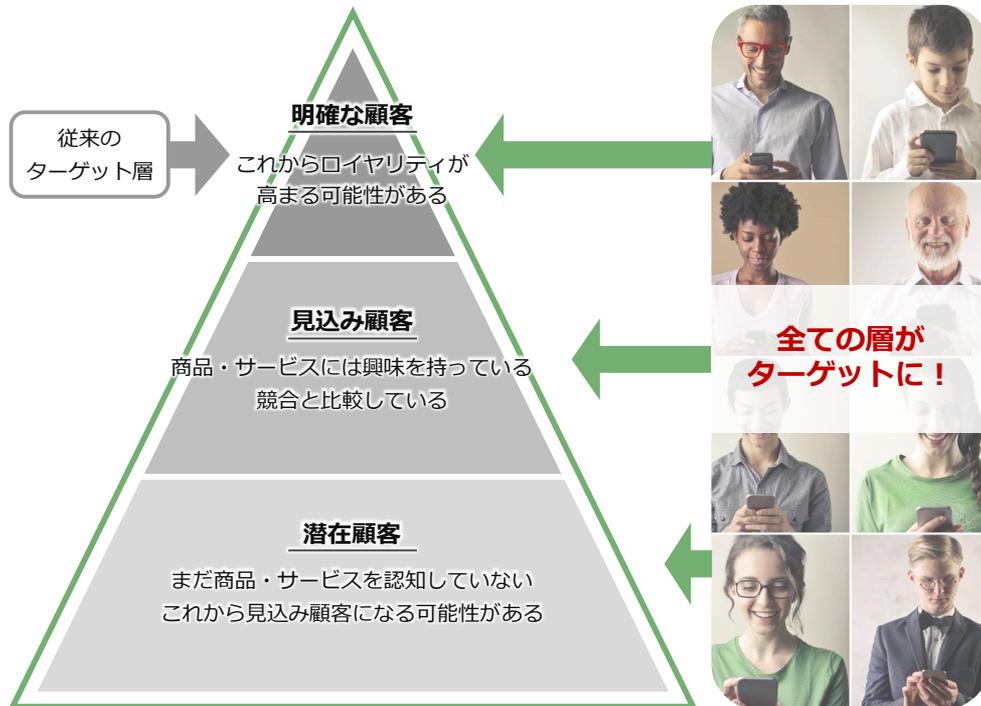
# サブスクリプション型ビジネスの魅力①

## ターゲット顧客層の拡大、新規顧客の獲得

- 手ごろな価格設定や複数の料金プラン、無料期間の設定などにより、利用開始のハードルを下げることでターゲット層の拡大が可能となり、新規顧客の獲得や顧客との接点の増加につながります。

### サブスクを導入することによるターゲット層の変化

サブスクリプションは一定料金で好きなだけ利用できることが基本であるため、お得感が得られやすく、未体験の分野でも気軽に試しやすいことが特徴です。また、顧客が状況に応じてプランの変更ができるよう、複数の料金プランを用意することで利用を検討する顧客の増加が期待されます。



### ニューヨーク・タイムズの例



2011年3月に、デジタルコンテンツの手ごろな価格での一部有料化を実施。わずか3カ月でデジタル経由の購読者数は22万人となり、現在では全世界で700万人以上が購読しています。“売り切り型の印刷新聞+広告収入モデル”から“デジタルコンテンツ購読収入モデル”へ移行したことで購読者数増加と収益拡大に成功しています。

#### 購読者数の推移



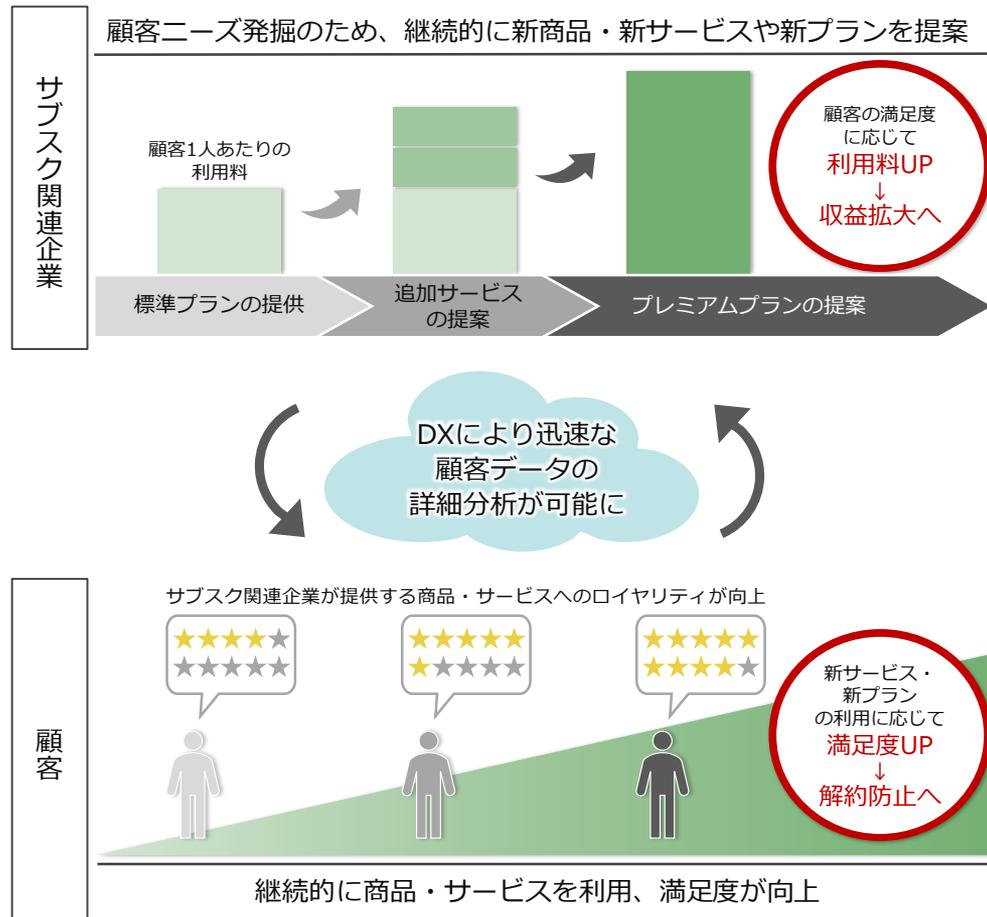
※印刷新聞の購読者は、一部または全てのデジタルコンテンツへの無料アクセスが可能。  
 ※購読者数は各年の年末時点。2021年は第3四半期時点。

(出所) The New York Times Company Reports、各種資料

# サブスクリプション型ビジネスの魅力② 豊富な顧客データを活用したバリューアップ

- 顧客との継続的な関わりから得られる豊富なデータを基に、顧客が求めるサービスを適宜提供し続けることで、将来にわたって企業価値を高めることが可能になります。

## 企業と顧客の継続的な関わりがビジネス成長の源泉

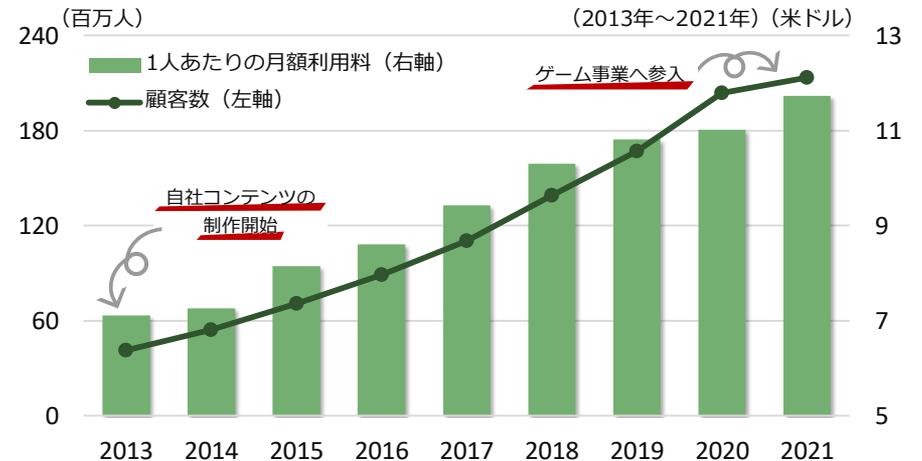


## Netflix(ネットフリックス)の例



新規顧客獲得と解約防止にはコンテンツの充実が不可欠として、自社コンテンツの制作にも力を入れています。また、2021年7月にはゲーム事業への参入も発表しました。単なる配信サービスの枠に留まらないことで、顧客数の増加および顧客1人あたりの平均月額利用料の増加に成功しており、解約率も近年は2~3%で推移しています。

### 顧客数と顧客1人あたりの平均月額利用料の推移



※顧客数と平均月額利用料は各年の年末時点。2021年は第3四半期時点。

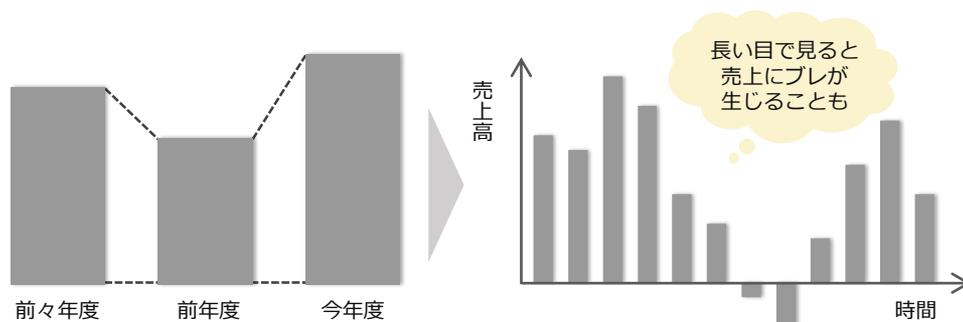
(出所) ブルームバーグ、Netflix、各種資料

# サブスクリプション型ビジネスの魅力③ 安定収益化による企業価値の向上

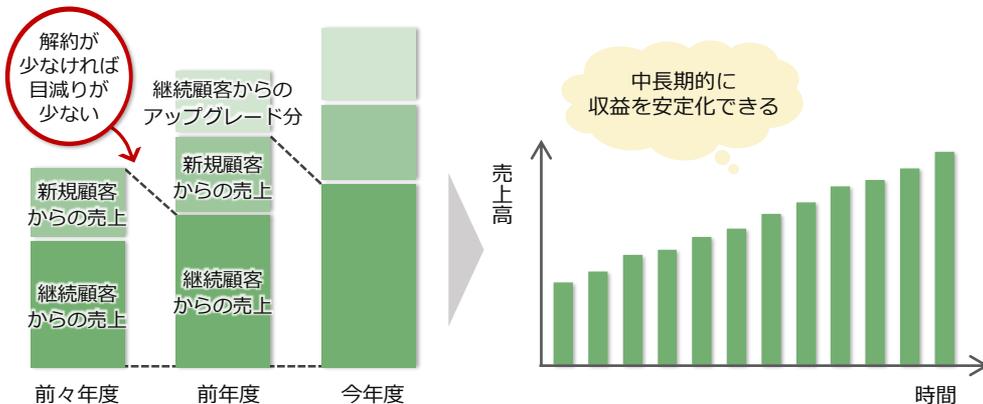
- サブスクリプションを活用したビジネスは、商品・サービスによる売上高が安定するため、売り切り型ビジネスに比べ収益の安定化が想定され、新規投資やビジネス拡大のチャンスも期待されます。

## 売上高のイメージ

【売り切り型ビジネス】▶▶ 売上高が安定しない



【サブスクリプション型ビジネス】▶▶ 継続課金で安定収益が期待できる

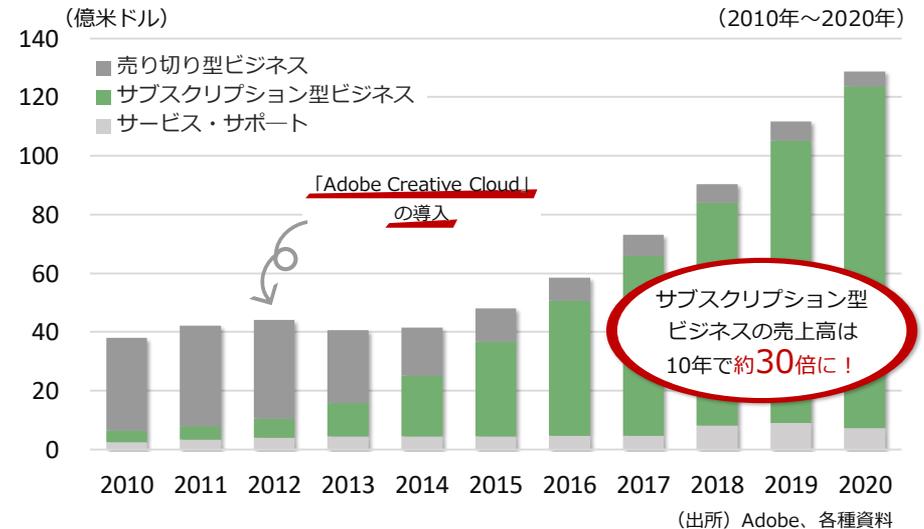


## Adobe(アドビ)の例



以前は、主要商品である「Photoshop」や「Illustrator」を単体、あるいは複数セットにして販売する売り切り型ビジネスが主流でした。サブスクリプション型ビジネスを活用したクラウド版「Adobe Creative Cloud」を2012年5月に導入し、売上高を右肩上がりに伸ばすことに成功しています。

### 年間売上高の推移とその内訳





1. 消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目します。
2. サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる銘柄に投資します。
3. テーマ型投資の運用で実績のあるテーマティクス社が助言を行ないます。

# テーマティクス・アセット・マネジメントについて①

- テーマティクス社は、世界最大級の資産運用会社の一つであるナティクシス・インベストメント・マネージャーズ傘下の運用会社です。
- テーマ型投資とESG投資は同一と考え、2019年設立当初から持続可能で責任ある投資家であることにコミットしています。

## 会社概要



創業 **2019年**  
 従業員 **19名**  
 資産運用残高 **44億米ドル**  
 (2021年8月末時点)



- ・ 2019年フランスのパリで創業
- ・ 徹底したリサーチで、本源的価値よりも割安で取引されている優良企業を特定
- ・ テーマおよび銘柄研究に十分な期間をかけ、テーマの中長期的な成長性を検証

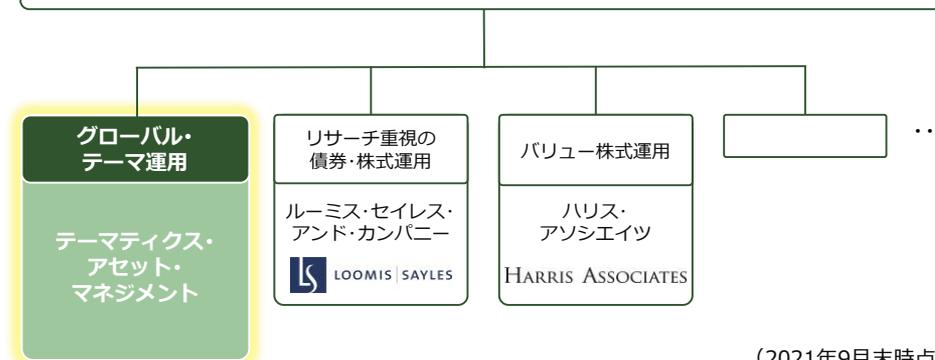
### 主な受賞歴

- 🏆 LES Globes Gestion 2020  
 ーゴールデングローブ・最優秀SRIファンド賞
- 🏆 2021 Gestion de Fortune社 運用会社ランキング  
 ーポートフォリオマネジメント運用会社(運用残高10億以上50億ユーロ未満)2位

## 世界最大級の資産運用会社の一つ、 ナティクシス・インベストメント・マネージャーズ傘下の運用会社

### ナティクシス・インベストメント・マネージャーズ

- 全世界で20社超の投資運用会社を傘下に持ち、機関投資家向けにサービスを提供
- 2019年パリで開催されたPRIカンファレンスでリードスポンサーに選出



(2021年9月末時点)

## ESGへの取り組み



欧州全体で持続可能な責任投資を推進し、促進するための協会に加盟。



2019年10月、責任投資原則(PRI)に署名。ESG要素を投資の意思決定プロセスに取り入れることを強化。



(ご参考)  
 当ファンドの類似ファンドは、フランスの経済・財務・復興省が制定した、ラベル基準を満たす「社会的責任投資ファンド」として適格であることを認めるラベルを取得。

(出所) テーマティクス社

# テーマティクス・アセット・マネジメントについて②

## 運用の考え方

- 1 「人口動態」、「テクノロジーの進歩」、「グローバル化」、「資源問題」から生じる中長期的な成長機会に力点
- 2 構造的成長を遂げている市場の一部セクターに焦点を当て、平均以上の成長が長期間期待できるにも関わらず、市場で過小評価されている銘柄を発掘し長期投資
- 3 制約のない運用スタイルを基に先を見通したポートフォリオを構築
- 4 テーマ型投資とESG投資は同一であり、社会的責任投資の基準を構築することが、運用上のリスクを低減し、超過収益を実現するうえで極めて重要

## 運用チームについて

- 各戦略2名の共同ポートフォリオ・マネージャー体制で運用。ポートフォリオ・マネージャーは担当の戦略の運用・管理に100%専念しています。
- 他の運用チームメンバーと共に、各チームのユニバースの状況、重複・共通している分野・銘柄について日々情報交換を重ねており、ポートフォリオ運用に活かしています。



共同ポートフォリオ・マネージャー

### ノーラン・ホフマイヤー

- ・ 共同創業者の一人
- ・ 2012年にピクテ・アセット・マネジメントに入社
- ・ ピクテ在籍時、デジタル産業関連ファンドの共同運用者として、運用残高を4千億円以上伸ばすことに貢献



共同ポートフォリオ・マネージャー

### ワリド・アザー・アタラ

- ・ 2020年9月にナティクス社に入社
- ・ 従前はアムンディ傘下のCPRアセット含む、複数の運用会社でテーマ型投資の運用を担当

## ポートフォリオ・マネージャーからのメッセージ

サブスクリプションは皆さんの身の回りに存在しています。

ストリーミング、スポーツクラブ、オフィスで使用するソフトウェア、情報ベンダー、コンタクトレンズなど、多くの業界が個人や企業の要望に応えるためにサブスクリプションを採用しているのはご存じでしょうか。2020年に6,500億米ドル規模のサブスク市場は、年率18%で成長することが見込まれ、2025年には1.5兆米ドルに達すると予想されています。

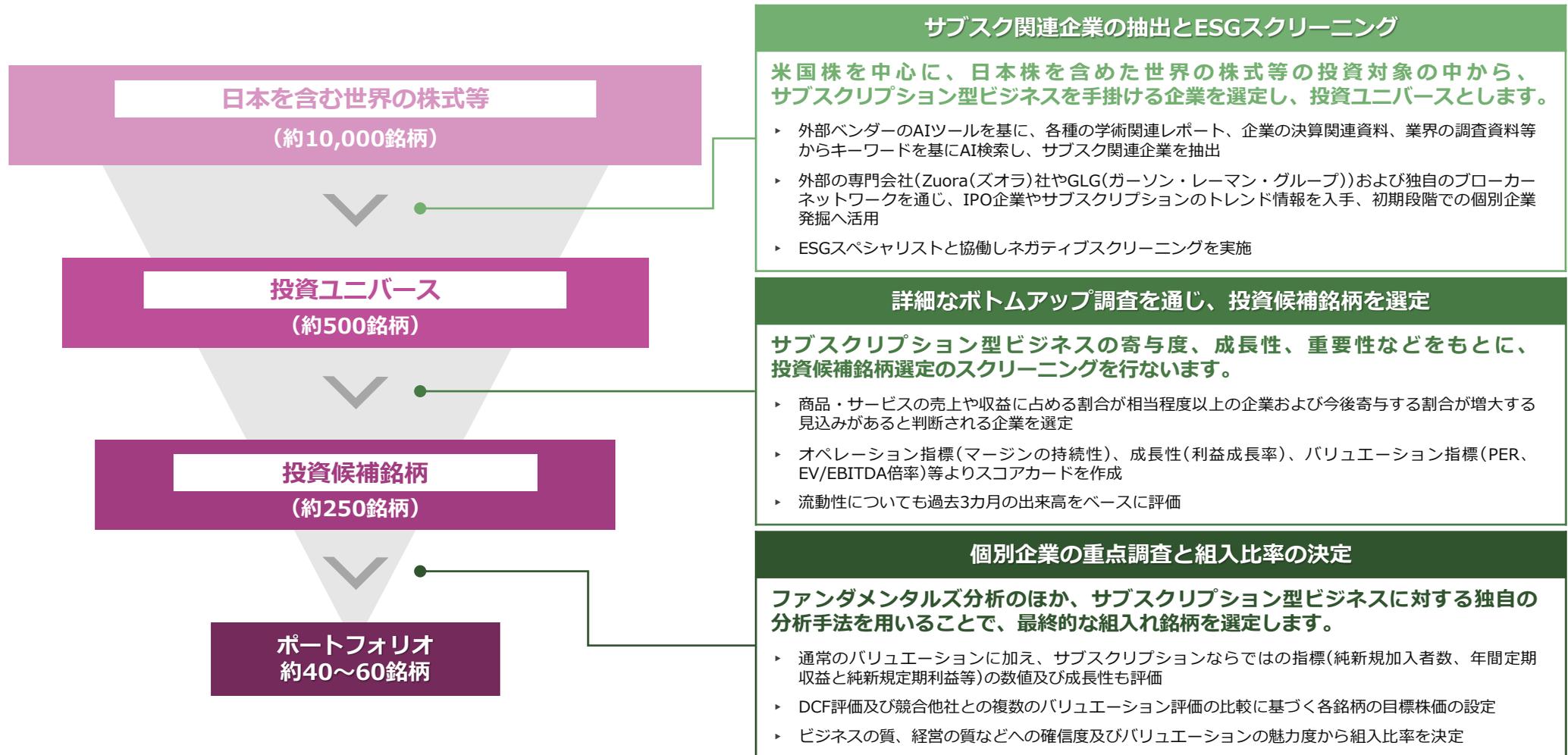
このテーマは、高い成長性と回復力を兼ね備えています。サブスクリプション型ビジネスを採用している企業は、同業他社よりも速い成長を遂げていることが実証されており、また、定期的に売り上げが発生するため、将来の収益見通しを立てやすいのが特徴です。

収益見通しの立てやすさは、サブスクリプション型ビジネスの効率性を高めます。企業は、リソースをより効率的に活用することができ、新製品や新サービスの展開を通じて成長のための投資を行なうことができます。これは、ビジネスの収益性を高めることにつながり、投資家に高い資本利益率をもたらすことになると考えています。

(出所) テーマティクス社

# ポートフォリオ構築プロセス

- テーマ型投資とESG投資は同一と考え、持続可能で責任ある運用にコミットします。
- テーマおよび銘柄研究に十分な期間をかけ、テーマの中長期的な成長性を検証し、優良企業を厳選しています。



※ 上記プロセスや各ユニバースにおける銘柄数は今後変更となる場合があります。

(出所) テーマティクス社

# 当ファンドが注目するサブスク関連企業とは

当ファンドが投資対象とするサブスク関連企業とは、以下のような特徴を有する企業を指します

✓  
利用のために支払う



商品・サービスを利用するために**支払いが必要**。

✓  
継続的なサービス



顧客は**継続的に**サービスを利用することが可能。

✓  
定期的な支払い



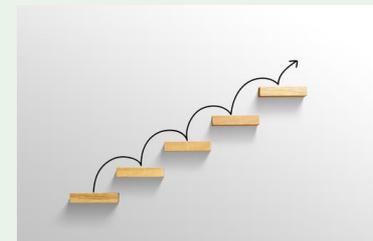
**支払いは定期的**に行なわれ、顧客が契約している限り**継続して**課金される。

✓  
分割払いではない



サブスクリプションは**分割払いではない**ため、契約満了時に所有物にはならない。

✓  
段階的な価格設定



サブスクリプションの価格には利用できる**機能別に異なる価格設定**がされる。

## 当ファンドでは投資対象とならないビジネス例

ネット等で無料で使い放題の各種サービス

無料で利用し、広告等他の手段で収益を得るビジネスはサブスクリプションではない。

映画館、賃貸、レンタカー、貸し別荘

都度課金型はサブスクリプションではない。**継続的に**サービスを受けられないビジネスは、サブスクリプションではない。

売り切り型の一般的な物販ビジネス等

車の販売、携帯の販売、家の販売等、**売り切り型**の販売ビジネスは、サブスクリプションではない。

家電リース、カーリース等

リース契約は、サブスクリプションではない。途中でキャンセルの出来ない毎月支払い契約も同様。

ガス、電気等、一般的な公共サービス

顧客の消費量に応じて変動する、**従量制**の価格設定はサブスクリプションではない。

(出所) テーマティクス社

# (ご参考)サブスクの未来



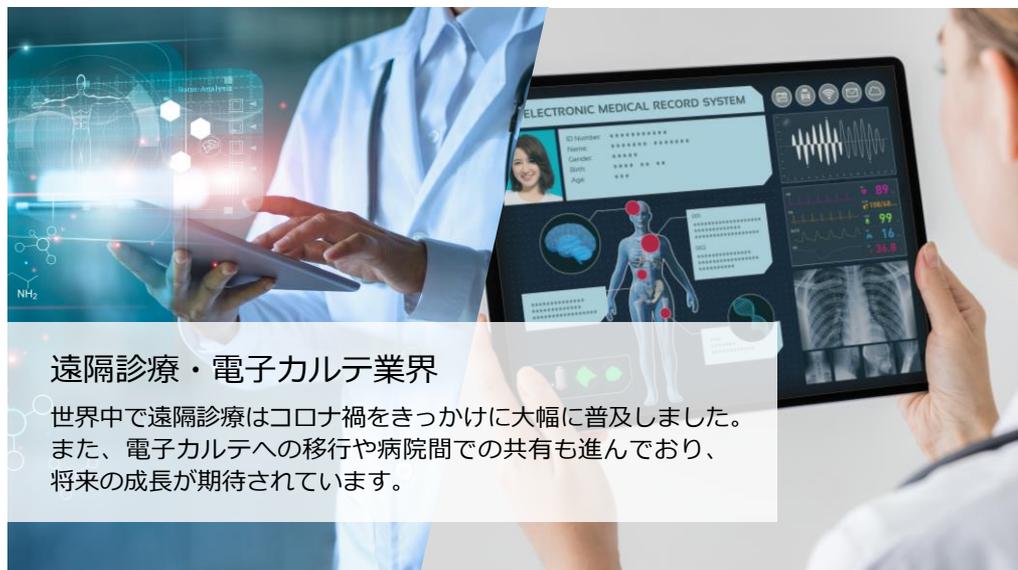
## 自動車業界

電気自動車時代の到来とともに、電気自動車用バッテリー、自動運転機能、走行性能の更新など、ハードから切り離れたソフトの面で、サブスクリプションの導入が始まっています。



## 飛行機・旅行業界

サブスクリプションは飛行機・旅行業界にも広がっています。アメリカでは2013年から飛行機乗り放題の月額制サービスが導入され、日本でも2020年1月からサービスが開始されました。



## 遠隔診療・電子カルテ業界

世界中で遠隔診療はコロナ禍をきっかけに大幅に普及しました。また、電子カルテへの移行や病院間での共有も進んでおり、将来の成長が期待されています。



## IoT業界

日本政府は2030年までに全世帯にIoT住宅の導入を推進する予定であり、家の中のサブスクリプションはますます増えていくものと思われます。

(出所) テーマティクス社

# 類似ファンドのパフォーマンス状況



類似ファンドのパフォーマンス推移

(設定日(2019年12月27日)~2021年10月末、日次、米ドルベース)



※上記は、当ファンドと同様の運用を行なう類似ファンド(THEMATICS SUBSCRIPTION ECONOMY FUND(2019年12月27日設定))の過去の実績を示したものであり、当ファンドの運用実績ではありません。  
また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。  
※運用コスト控除前。世界株式はMSCI ACWI(トータルリターン)を使用。

(出所) テーマティクス社

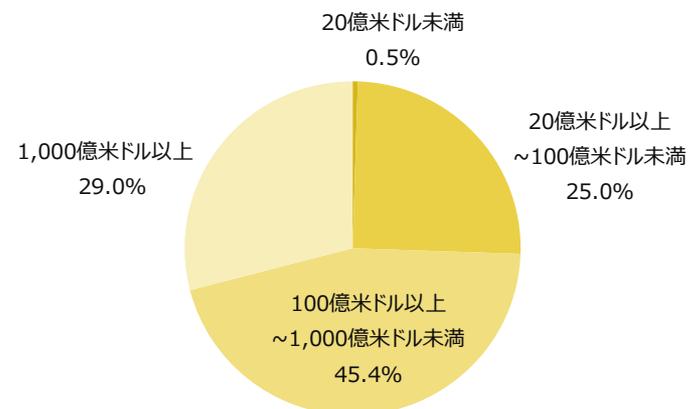
# 類似ファンドの運用状況①（2021年10月末現在）



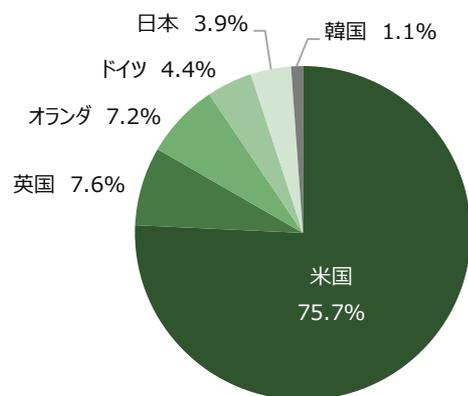
## ポートフォリオ特性値

	ポートフォリオ	参考指数
銘柄数	43	2,975
配当利回り(%)	1.1	2.0
予想EPS成長率(%)	15.3	6.9
予想PER(倍)	28.2	17.7
PBR(倍)	5.7	2.4

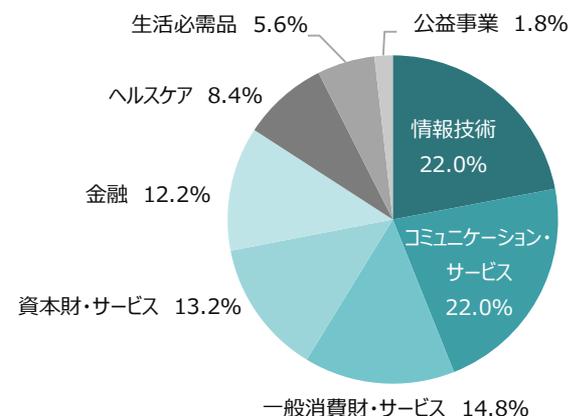
## 時価総額構成



## 国・地域別構成



## 業種別構成



※類似ファンドのポートフォリオは、当ファンド設定後の実際の運用に適用されるとは限りません。※参考指数は、MSCI ACWIを使用。※時価総額構成、国・地域別構成、業種別構成はキャッシュを除くポートフォリオ全体を100%とした場合の比率。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※四捨五入の関係で比率の合計が100%にならない場合があります。

(出所) テーマティクス社

## 類似ファンドの運用状況②（2021年10月末現在）



### 組入上位10銘柄

銘柄名	業種名	比率	企業概要
インテュイット (米国)	情報技術	4.3%	個人向けの確定申告ビジネスと中小企業向けの会計ソフトウェアビジネスを展開。中小企業のほとんどがエクセルを使用しているため成長機会は非常に大きく、世界の潜在顧客は約2億人と推定されており、成長が期待される。
MSCI (米国)	金融	4.1%	指数やESGデータの主要プロバイダー。指数連動ETFの残高に応じた利用料収入が収益源で、パッシブ投資やESGインデックス増加の恩恵を受ける。顧客の定着率は95%と高い。
アドビ (米国)	情報技術	4.0%	コンテンツ制作ソフトウェアのリーディングカンパニー。約2,100万人の加入者を抱えており、主に新規顧客の獲得で成長している。
コストコホールセール (米国)	生活必需品	4.0%	世界最大級の会員制大型量販店を展開。会員費による売上が主な収益源。eコマースへの進出や地理的拡大が、長期的な成長の機会となる。
コスター・グループ (米国)	資本財・サービス	3.9%	過去25年間で構築した米国の商業用不動産データベースを提供。同様の情報を提供できる企業は他になく、強力な価格決定力を持つ。
ナスダック (米国)	金融	3.8%	米国と北欧で証券取引所を運営。取引所の売上は収益全体の25%に過ぎず、残りの75%は市場データへのアクセスを活用したサブスクリプション型ビジネスが占める。
ハブスポット (米国)	情報技術	3.5%	顧客管理やマーケティングなどのフロントオフィスソリューションを中小企業向けに提供するクラウドプロバイダー。
プラネット・フィットネス (米国)	一般消費財・サービス	3.2%	米国最大級のフィットネスジムを経営。安価な会費、ユニークなブランディングなどで市場シェアを拡大。1,500万人もの会員をかかえる。
マイクロソフト (米国)	情報技術	3.2%	世界最大のソフトウェアプロバイダー。早くからクラウドとサブスクリプション型ビジネスに移行しており、同社が提供するOfficeは2億人以上の企業ユーザーと6,500万人以上の個人ユーザーをかかえている。
クラリベイト (英国)	資本財・サービス	3.1%	膨大な学術論文や薬物・分子関連の研究論文、そして著作権や特許等、2種類のデータベースを主に提供する情報サービスプロバイダー。上場後、顧客の定着率を90%から95%に向上させた。

※類似ファンドのポートフォリオは、当ファンド設定後の実際の運用に適用されるとは限りません。※比率はキャッシュを除くポートフォリオ全体を100%とした場合の比率。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※銘柄名は大和アセットが信頼できる情報を基に日本語表記したものであり、正式名称と異なる場合があります。

(出所) テーマティクス社

ご参考

# SDGs



## SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 当ファンドによる貢献が期待される目標

3

すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

〈投資分野〉健康的な生活

幅広い顧客層の健康的な生活に関わる製品・飲食料品・医療サービス・運動機会・研究情報等をサブスクリプションを通じて継続的に提供する企業に投資

4

質の高い教育をみんなに

すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

〈投資分野〉生涯学習の機会

安価で網羅的なオンライン教育・研究情報等を提供する企業に投資

7

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

〈投資分野〉エネルギーの効率的活用

サブスクリプションを通じて直接・間接的にエネルギー消費量を減らす努力をしている企業への投資

13

気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

〈投資分野〉温室効果ガスの排出削減

サブスクリプションを通じてエネルギーの効率的な利用を促進するIoTやSaaS関連企業を中心に投資

※2021年10月末時点のポートフォリオで少なくとも10%以上の銘柄ウェイトを占めるSDGs項目。

(出所) 国連広報センター、テーマティクス社

# グローバル投資家向けに意思決定支援ツールとサービスを提供

業種 | 金融  
ティッカー | MSCI US



(米国)

**MSCI**  
MSCI Inc.



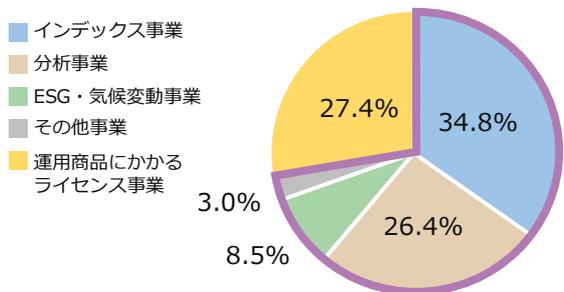
## 企業概要

- 運用会社などの金融機関にインデックス情報、ポートフォリオ分析ツール、及び各種ソリューションを提供。セグメントはインデックス事業、分析事業、ESG・気候変動事業、運用商品にかかるライセンス事業に分かれている。
- 主力事業はインデックス事業で、MSCIインデックスを使用したETFは業界1位。インデックス情報の提供、及び指数連動ETFの残高に応じた利用料収入が収益の源泉。

## テーマティクス社の注目点

- MSCIはインデックスに連動するファンドに対して一定の手数料を徴収。パッシブ投資の市場シェアが拡大する中、資産に応じた手数料による収益が継続的に増加する見込み。
- ESG・気候変動投資の台頭により、関連インデックス情報の提供が、MSCIのサブスクリプション型ビジネス全体の成長を牽引すると予想。

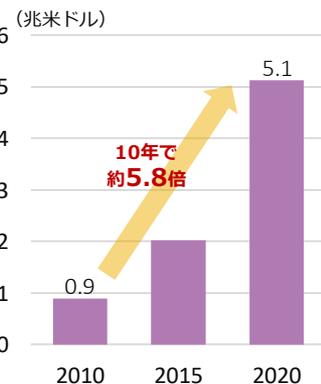
### セグメント別収益の構成比(2021年第3四半期)



サブスクリプション型ビジネスの構成比 **72.6%**

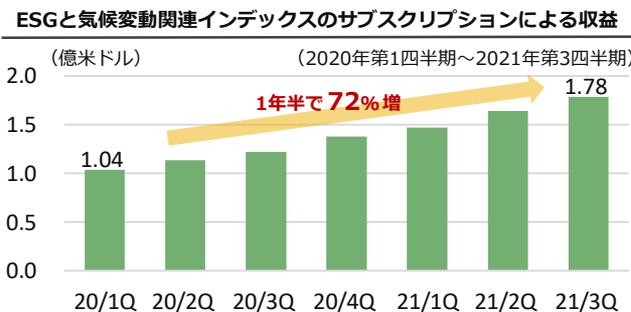
※四捨五入の関係で比率の合計が100%にならない場合があります。

### パッシブETF(米国)の資産残高の推移

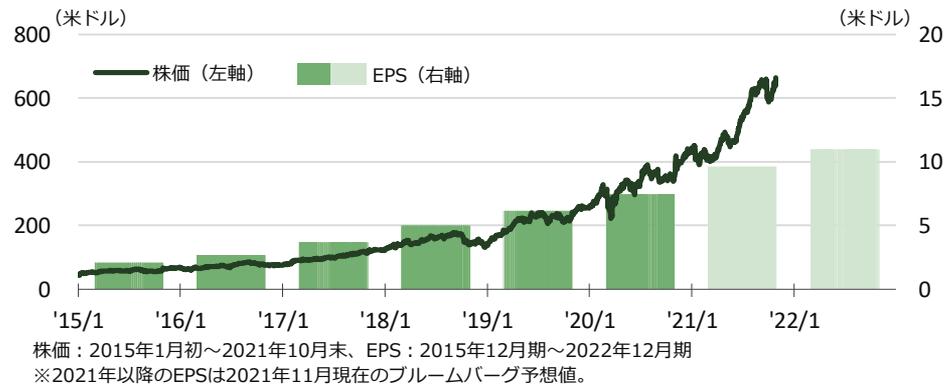


### ESGと気候変動関連インデックス

ESG・気候変動投資の台頭により、関連事業が好調に推移していることも成長要因。ESG・気候変動関連のサブスクリプションによる収益が1年半で72%増加している。



### 株価とEPSの推移



(出所) テーマティクス社、ブルームバーグ、Statista、MSCI、各種資料

## ホールセールクラブの第一人者

業種 | 生活必需品  
ティッカー | COST US



(米国)

# コストコホールセール

Costco Wholesale Corporation



### 企業概要

- コストコホールセール(コストコ)は、世界最大級の会員制ホールセールクラブ。店舗での販売では、仕入れた商品を大型倉庫に並べて会員に販売。世界800カ所以上に店舗を展開、日本にも店舗を持ち、eコマースにも進出。
- 一般的な小売業に比べて原価率が約90%と高く、物販ではなく年会費で安定的な収益を確保しているのが最大の特徴。

### テーマティクス社の注目点

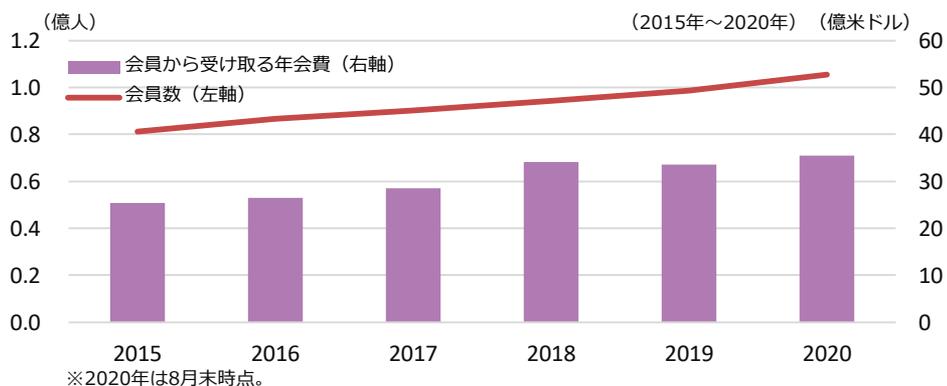
- 今後も年会費の値上げ、会員数の増加が継続することを予想しており、安定した収益が見込める。
- また、eコマースに進出したことで会員になるインセンティブが増大し、地理的制約がなくなり、更なる成長が期待される。

### 貢献が期待されるSDGsの目標 No.15 陸の豊かさを守ろう

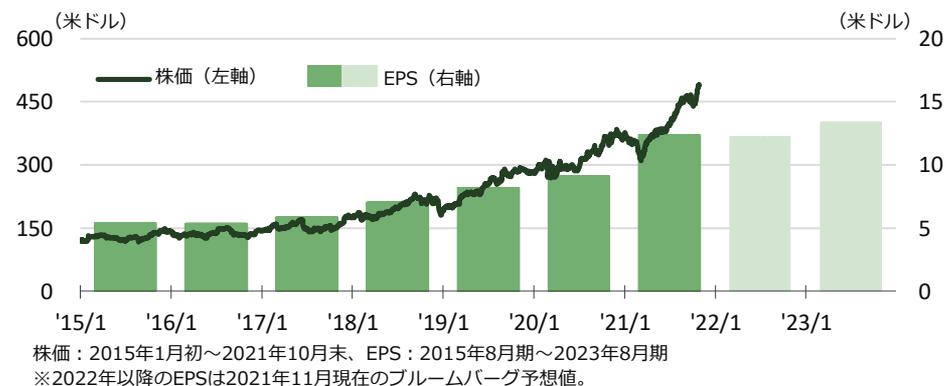
15  
陸の豊かさ  
を守ろう

コストコは、オーガニック商品の取り扱いを増やしており、積極的な取り組みを通じて化学的な農薬や肥料を使わずに、食品や体に触れる化粧品の安全性を担保し、人間や動物、植物が健全に過ごしていける環境作りに寄与している。

コストコの会員数と年会費の推移



株価とEPSの推移



(出所) テーマティクス社、ブルームバーグ、Statista、コストコ、各種資料

## 糖尿病ケアの先端技術でグローバルに拡大中

業種 | ヘルスケア  
ティッカー | DXCM US



(米国)

# デクスコム

DEXCOM, Inc.



### 企業概要

- 1999年創業の米国の医療機器メーカー。糖尿病患者向けの血糖値モニタリング、システムの設計・開発を行なっている。IoT小型体外受信機を用いた継続的な血糖値モニタリングを実現し、患者の正確なデータに基づいた健康管理を可能に。
- 小児患者向けや長時間の連続使用が可能な製品で、米国外への事業拡大を目指している。2020年時点での世界の会員数は約90万人となり、一年前と比べて38%増加。

### テーマティクス社の注目点

- 糖尿病は慢性疾患であり、患者は生涯にわたって継続的なケアを必要とするためデクスコムのビジネスは解約率が比較的低い。
- インスリンを大量に必要としない糖尿病予備軍を対象にデクスコムの機器の利用が増えると予想している。

### 貢献が期待されるSDGsの目標 No. 3 すべての人に健康と福祉を

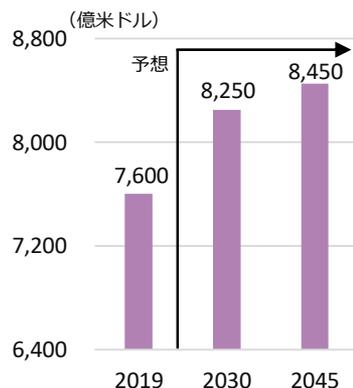
3  
すべての人に  
健康と福祉を

デクスコムは糖尿病患者の血中糖度を持続的に測定する装置を開発。糖尿病患者向けのインスリンの自己注射システムを開発している企業と提携し、病院に行くことなく、血糖値を測定し、血糖値が高い場合は自動的にインスリンを注射できるなど、在宅医療に力を入れている。

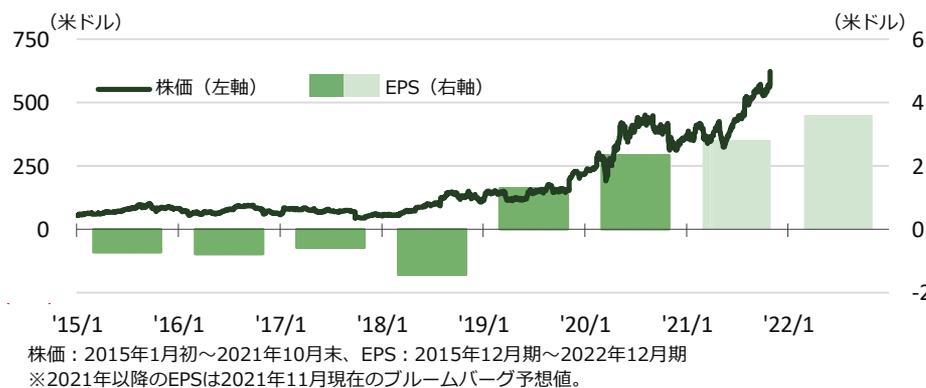
世界の糖尿病人口と予測



世界の成人糖尿病患者の年間医療費と予測



株価とEPSの推移



(出所) テーマティクス社、ブルームバーグ、Statista、国際糖尿病連合 (IDF) 「IDF 糖尿病アトラス 第9版」、デクスコム、各種資料

# サステナビリティに熱心に取り組む照明業界の革命企業

業種 | 資本財・サービス  
ティッカー | LIGHT NA



(オランダ)

## シグニファイ

SIGNIFY N.V.



### 企業概要

- シグニファイは、従来の照明とLED照明の両方の技術面で確固たる地位を築いている照明業界のグローバルリーダー。
- IoTを活用してサブスクリプション型の照明サービス「ライトニング・アズ・ア・サービス(LaaS)」を提供。Laasは照明の設計・設置の負担の解消や長期間にわたる運用・メンテナンスの対応、省エネの保証などのサービスの総称。

### テーマティクス社の注目点

- シグニファイのサブスクリプション型ビジネスが、他事業と比べて成長スピードを速め、将来主要ビジネスになることで、会社の再評価が促されることを予想。
- デジタルソリューション(LaaSが含まれるセグメント)が増加。従来型のプロダクトから次世代商品への取り組みが進んでいる。

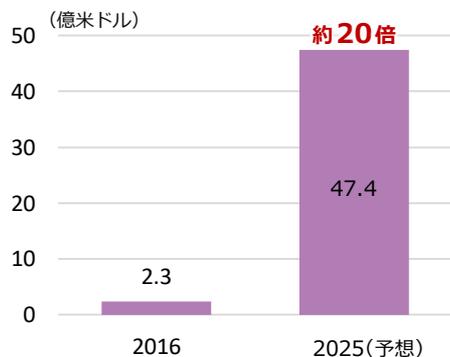
貢献が期待されるSDGsの目標  
No.7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
No.13 気候変動に具体的な対策を

7  
エネルギーを  
みんなに  
そしてクリーンに

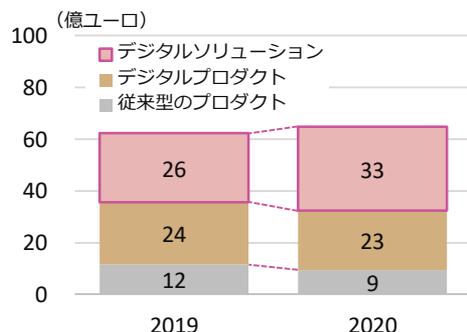
13  
気候変動に  
具体的な  
対策を

シグニファイが製造するLED照明は、より効率的でエネルギー消費量が少ないことが証明されており、クリーンエネルギー及び気候変動対策の両方に対応。

### LaaSの世界市場規模の推移と予測

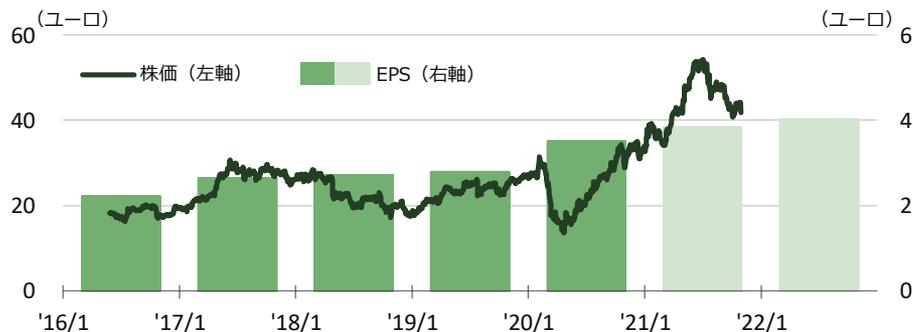


### シグニファイのセグメント別売上高推移



※2019年と2020年のセグメントが同一ではないため、2019年は新セグメントに合わせて、大和アセットが作成。

### 株価とEPSの推移



株価：2016年5月27日～2021年10月末、EPS：2016年12月期～2022年12月期  
※2021年以降のEPSは2021年11月現在のブルームバーグ予想値。

(出所) テーマティクス社、ブルームバーグ、Statista、シグニファイ、各種資料

# ファンドの特色

## 1. 日本を含む世界の株式等の中から、サブスクリプション型ビジネスを行なう企業の株式等に投資します。

※株式等にはDR(預託証券)およびリート(不動産投資信託証券)を含みます。

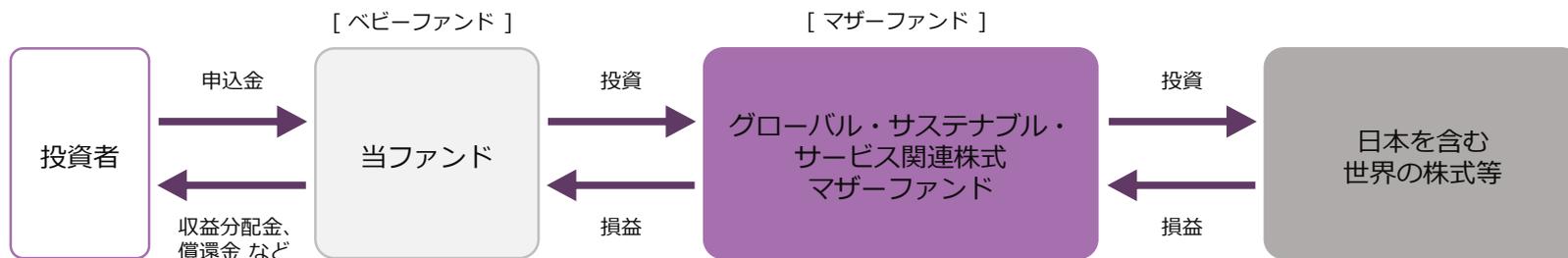
サブスクリプション型ビジネスとは、定額制の商品やサービスを提供するビジネスを指します。

## 2. 運用にあたっては、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

### ファンドの仕組み

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。

ファミリーファンド方式とは、投資者のみなさまからお預かりした資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。



- マザーファンドの受益証券の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。
- マザーファンドにおいて、株式等の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。
- 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用が行なわれないことがあります。

## 3. 毎年1月20日および7月20日(休業日の場合、翌営業日)に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

(注)第1計算期間は、2022年7月20日(休業日の場合、翌営業日)までとします。

### 分配方針

- ◆ 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます)等とします。
- ◆ 原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

## 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

〈主な変動要因〉 ※基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。

価格変動リスク・信用リスク	組入資産の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
株価の変動	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。新興国の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。
リートの価格変動	リートの価格は、不動産市況の変動、リートの収益や財務内容の変動、リートに関する法制度の変更等の影響を受けます。
為替変動リスク	外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。特に、新興国の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。
その他	解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

## その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

## リスクの管理体制

- 委託会社では、取締役会が決定した運用リスク管理に関する基本方針に基づき、運用本部から独立した部署および会議体が直接的または間接的に運用本部へのモニタリング・監視を通し、運用リスクの管理を行ないます。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証などを行ないます。
- 取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

# お申込みメモ

※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位			
購入価額	① 当初申込期間 1万口当たり1万円 ② 継続申込期間 購入申込受付日の翌営業日の基準価額(1万口当たり)			
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額(1万口当たり)			
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。			
申込受付中止日	① ニューヨーク証券取引所またはロンドン証券取引所の休業日 ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 (注)申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせください。			
申込締切時間	① 当初申込期間 当初申込期間最終日の販売会社所定の時間まで(販売会社所定の事務手続きが完了したもの) ② 継続申込期間 午後3時まで(販売会社所定の事務手続きが完了したもの)			
購入の申込期間	当初申込期間 2022年1月4日から2022年1月20日まで 継続申込期間 2022年1月21日以降			
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限があります。			
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情が発生した場合には、購入、換金の申込みの受け付けを中止すること、すでに受け付けた購入、換金の申込みを取消すことがあります。			
信託期間	2027年1月20日まで(2022年1月21日当初設定) 受益者に有利であると認めるときは、受託会社と合意のうえ、信託期間を延長できます。			
繰上償還	次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)できます。 ・受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき			
決算日	毎年1月20日および7月20日(休業日の場合、翌営業日) (注)第1計算期間は、2022年7月20日(休業日の場合、翌営業日)までとします。			
収益分配	年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。 (注)当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。 なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせください。			
当初募集額	300億円を上限とします。			
信託金の限度額	5,000億円			
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 なお、当ファンドの非課税口座における取扱いは販売会社により異なる場合がありますので、くわしくは、販売会社にお問合わせください。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。			
委託会社	大和アセットマネジメント株式会社		受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社

# ファンドの費用（消費税率10%の場合）

※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## お客さまが直接的に負担する費用

	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率<上限> <b>3.3%(税込)</b>	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

## お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	<b>年率1.837%(税込)</b>	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。
その他の費用・ 手数料	「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

# MEMO



## 当資料で使用したロゴ(ISRラベル)について

フランス経済・財務・復興省が制定した公的ラベル(ISR : Investissement Socialement Responsable)は、社会的責任投資の運用を、投資家に更に認知してもらうことを目的としています。このラベルを取得するためには、独立した認証機関が厳格な審査を行ない、ファンドが一連のラベル基準を満たしていることを確認しています。詳細は <http://www.lelabelisr.fr> をご覧ください。

## 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は大和アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料で掲載した画像等はイメージです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- 当資料でご紹介した企業はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに組入れることを示唆・保証するものではありません。